

各位

上場会社名 株式会社 サンエー化研
 代表者 代表取締役社長 藤岡 宣隆
 (コード番号 4234)
 問合せ先責任者 取締役経営企画部長 藤岡 貞章
 (TEL 03-3241-5702)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成24年11月8日に公表した業績予想を修正するとともに、平成25年3月期第3四半期決算において特別損失を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,300	650	770	405	36.91
今回修正予想(B)	31,800	760	900	258	23.51
増減額(B-A)	△500	110	130	△147	
増減率(%)	△1.5	16.9	16.9	△36.3	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	32,095	143	259	△323	△29.44

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,300	750	393	35.81
今回修正予想(B)	28,900	870	240	21.87
増減額(B-A)	△400	120	△153	
増減率(%)	△1.4	16.0	△38.9	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	29,133	201	△346	△31.57

修正の理由

直近の経済環境と販売状況をもとに通期業績予想の数値を算定し直しましたところ、売上高につきましては、連結・個別とも概ね平成24年11月8日公表の業績予想どおりに推移するものの、営業利益及び経常利益につきましては、スマートフォンやタブレット端末に使用されるタッチパネル向けの表面保護フィルムの受注数量が想定以上に伸びたことから、連結・個別とも増益の見通しとなりました。

また、後述致します特別損失の計上によって、当期純利益は、連結・個別とも大幅に減少する見通しとなりました。

2. 特別損失の計上について

平成24年8月10日に公表した札幌工場跡地における土壌及び地下水汚染につきましては、すでに汚染地下水の拡散防止対策費用を計上済ですが、当第3四半期において汚染土壌に対する恒久的な浄化処理の計画策定が完了し、当該費用の合理的見積もりによって以下のとおり金額が算定されたため、これを特別損失に計上致しました。

札幌工場跡地の土壌及び地下水汚染に係る環境対策費……………374百万円

(注)本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上